



# いちよう並木 読者アンケートにご協力ください



キリトリ

※④希望者は希望日も書き加える

希望プレゼント番号 ( ) /

- ① 「いちよう並木」をどの程度お読みになっていますか？  
ア. 毎号読んでいる イ. ときどき読んでいる ウ. 今回が初めて
- ② 今回の入手場所はどこですか？ 施設名・駅名などをお書きください。  
( )
- ③ 表紙及び誌面のデザインや印象はどうですか？  
ア. よい イ. ふつう ウ. わるい
- ④ ジャンル別索引(もくじ)は使いやすいですか？  
ア. 使いやすい イ. ふつう ウ. 使いにくい
- ⑤ 講座情報などは、分かりやすいですか？  
ア. 分かりやすい イ. ふつう ウ. 分かりにくい
- ⑥ 「いちよう並木」で掲載されている記事で、お好きな記事がありますか？  
ア. おおさかKEYワード(P3) イ. ミュージアムトピックス(P16、17)  
ウ. 講座・イベント情報 エ. 学芸員のおススメコレクション(P17)  
オ. おおさか歴史探訪(P30) カ. オムリン瓦版(P29)  
キ. その他( ) ク. 特にない
- ⑦ 「いちようネット(大阪市生涯学習情報提供システム)」をご存じですか？  
ア. 使ったことがある イ. 知っているが使ったことはない ウ. 知らない
- ⑧ 今後の発行・編集の参考とさせていただきますのでご意見をお聞かせください。  
例) 今後「いちよう並木」で取り上げてほしい施設など  
( )

● 住所(〒 - )

● 名前 ● 年齢 代

キリトリ

お答えいただいた方の中から、  
①第23回能楽若手研究会大阪公演 若手能 つぼみから花へ(P27参照)招待券を2組4人に、②大阪歴史博物館「特別展 手塚治虫×石ノ森章太郎 マングのちから」(P14参照)の招待券を10組20人に、③天王寺動物園非売品グッズ「クリアファイル(2枚)&バインダーセット」を10人に、④こどもと楽しむ能狂言(2/9(日)狂言、2/23(日)能)(P27参照)の招待券を各日3組6人(計6組)にプレゼントします。

希望のプレゼント番号と、左記のアンケート、住所、名前、年齢を記入し切り取ってハガキに貼り付けの上、郵送でお送りください。

締切

① 12/27(金) 必着

②③④ 1/24(金) 必着

(読者プレゼント当選者の発表は発送をもってかえます)

宛先

〒530-0001  
大阪市北区梅田1-2-2-500  
総合生涯学習センター  
「いちよう並木」読者アンケート係

※応募に際し取得した個人情報、当該プレゼントの発送以外には利用しません。なお、いただきましたご意見等につきましては、無記名の情報として、今後の「いちよう並木」編集の参考とさせていただきます。



## おおさか歴史探訪 75

大阪の史蹟や歴史資料を毎号連続でご紹介します。

### 庚申堂の庚申まいり 一四天王寺庚申堂一

平成24年度の大阪市指定文化財のなかに無形民俗文化財として「庚申堂の庚申まいり」があります。昔から「庚申さん」とよばれ信仰されてきたものですが、若い世代にはなじみがないかもしれません。

「庚申」というのは、暦の干支のうち庚・申の日をさし、60日ごと巡ってきます。中国の伝説では、この日に人間の体内に潜む「三戸の虫」が天帝にその人の所業を報告し、内容に応じて寿命が削られるといわれます。この虫が体外に出るのを阻止するため、庚申の日は徹夜で過ごすというのが、平安時代の昔からの風習で、『枕草子』にも眠らないために歌を詠んだりしたことが記されています。

四天王寺の庚申堂には、「三戸の虫」を抑える力をもつ青面金剛童子が祀られています。その力を表現したものが、「見ざる、言わざる、聞かざる」の三猿で、庚申堂のある境内の一角には三猿を彫刻した「庚申塔」(市指定有形民俗文化財)が多数建てられています。また、江戸時代初めに建立された旧本堂は残念ながら空襲で焼失してしまいましたが、現在の建物は大阪万博の会場に全日本仏教会によって建てられた無料休憩所「法輪閣」を移築したもので、一見の価値があります。

平成26年の初庚申となる2月18日には護摩焚が行われ、名物の北向きコンニャクの店がでて賑わいます。この日に合わせて「庚申まいり」についての講演会・見学会があります。詳しくは本誌の21ページをご覧ください。(大阪市教育委員会 文化財保護担当)



境内にある庚申塔(市指定文化財)